

平成26年度 上毛町地域づくり団体の主な活動

<p>●ネットワーク友枝</p> <p>会員の研修旅行や「さあ、行こうまちあるきイベント」として第11回ホテルナイトウォーク、第12回友枝東下を開催する</p>	<p>●百穴壮年会</p> <p>地域の再生、郷土愛、連帯感の高揚のために百留横穴墓群の整備、美化活動、お盆には提灯を下げ盆踊りや花火を行う</p>
<p>●上毛町文化財ガイドクラブ</p> <p>上毛町内外者に視察研修の現地ガイドやアドバイスをしたり、会員相互の文化財学習会・視察研修交流会を行う</p>	<p>●友枝川を守る会</p> <p>友枝川ふれあい公園・農村公園を中心に流れる友枝川の清掃や植樹した桜102本の保全活動を行う</p>
<p>●白虎</p> <p>年齢・性別・地域を問わず、様々な人たちが気軽に参加できるようなスポーツイベントや大会を企画・開催する</p>	<p>●よらんかい</p> <p>保育所夏祭りの模擬店や各種イベントの手伝い、施設などの草刈り作業、餅つきのお手伝いなどを通じ、ボランティアを育成する</p>
<p>●松尾山修験道回峰行実行委員会</p> <p>松尾山から英彦山まで「峰入り」を再現し、英彦山神宮で松会を奉納、参加者募集など媒体を通して知名度向上を図る</p>	<p>●吉岡交流会</p> <p>高齢者を対象とした地域の交流促進事業を行う。手作り廃油石鹸・菓子の製造販売。地域の行事に参加する</p>
<p>●安雲西交流会</p> <p>清掃や花の植栽など地域の環境美化活動、子供会・壮年会の交流活動、看板を作成したり回覧板による広報活動を行う</p>	<p>●吉岡巨石塚保全グループ</p> <p>吉岡巨石塚や烽火台周辺の草刈り清掃活動と和太鼓の練習、子供会・老人会・一般参加によるいもほりを行う</p>
<p>●絵本製作委員会</p> <p>町の歴史や文化を子どもやお年寄りにもわかりやすいように絵本にして伝え、町内外にもアピールする</p>	<p>●築上東music-lovers・巢雁コンサートプロジェクト</p> <p>音楽活動を活用した地域間交流をはじめ各種イベントへ参加。第11回すがりコンサートや定期演奏会を実施</p>
<p>●友枝新聞発行し隊</p> <p>地域づくり団体や保育所・小学校への取材活動を行い、地域情報をわくわく友枝互版発行により町内のみならず全国へ発信する</p>	<p>●有田地区炭焼き保存会</p> <p>地区に残る炭焼き技術の伝承と雑木林の保全、体験学習などを行い、都市との交流を行う</p>
<p>●西友枝ニコニコ会</p> <p>西友枝川の草刈りと植栽、神社などへのしめ縄の奉納、その他の地区の環境保全活動を行う</p>	<p>●上毛コミュニティ新米クラブ</p> <p>都市との交流と友枝米のPRのため、毎年秋に開催する上毛コミュニティ新米杯成功へ向けて大会準備を行う</p>
<p>●お囃子 嫩(どん)</p> <p>上毛町伝統のお囃子の保存活動と後継者の発掘。和太鼓・お囃子ワークショップを開催する</p>	<p>●西吉読み聞かせグループえほんのくに</p> <p>西吉富小学校、南吉富小学校児童への絵本の読み聞かせやしおり作りを行う</p>
<p>●アグリーマン</p> <p>農業者の親睦と技術を深め、農業を盛り上げる。また、特産品開発や農業体験などのイベントを行う</p>	<p>●上毛町ファンクラブ</p> <p>「魅力発掘」「情報発信」「交流促進」の3つの柱をもとに町内でイベントなどを開催し「上毛町ファン」を増やす</p>
<p>●下唐原東区地域おこし会</p> <p>環境美化活動の推進や花壇づくり。伝統行事の継承、交流会・学習会・先進地視察研修会の実施</p>	<p>●友枝子供神楽</p> <p>地域の伝統文化である神楽を通して地域の活性化を図り、老人ホーム慰問やイベントに積極的に参加する</p>
<p>●上毛町ドッジボール同好会コウゲ・キッズ</p> <p>第4回上毛カップを1会場(上毛中学校)での開催で計画。宿泊施設にゆいきららを利用する</p>	 
<p>●MADE IN KOGE</p> <p>上毛産ヒノキを使用した商品の製作、ブランド化や木製品を通して地域の方に木の良さを知ってもらう</p>	 
<p>●24時間ソフトボール実行委員会</p> <p>世代や地域を越えた交流を促進するため、24時間連続でソフトボール大会を開催する。ステージイベントなど同時開催</p>	

4/25 [金] 総会

平成26年度の活動がスタート!

上毛町地域づくり協議会総会が、唐原コミュニティセンターで開催され、30名が出席しました。まずはじめに山下会長から、地域づくり協議会設立の趣意書と組織目標、将来ビジョンが読み上げられ、全団場で確認しました。続いて平成25年度の事業報告と決算報告、平成26年度の事業計画や予算案などが事務局から提案され、すべて満場一致で承認されました。事業計画では昨年に引き続き、会員の活動サポートの他、会員相互の情報交換の機会を設けるため交流会を開催したり、スキルアップのための研修会を行います。これからも景観保全・安心安全・文化継承・交流活動・情報発信の5つの部会の連携を、より一層図っていきます。

この他、いぶきの里に設置している大型プリンターの使用についてや地域づくり協議会公式ホームページへの掲載記事の依頼などが行われました。



住んで良かったと思える上毛町を住民の力で次世代に引き継ごう
上毛町地域づくり協議会だより

5/19 [月] 認定審査会

団体の活動計画を審査

上毛町地域づくり活動認定審査会が、いぶきの里で行われました。これは、会員に対する活動サポートの一環として行われるもので、認定された活動は、助成金をはじめ、人的支援、備品の貸し出しなどが受けられるようになります。審査員は、協議会役員が務めました。

今回は、29団体が活動計画を協議会に提出。書類審査の結果、全ての活動が認定されました。



5/29 [木] 代表者会議

29団体に認定書を交付

上毛町地域づくり協議会代表者会議が、唐原コミュニティセンターで開催されました。まず会長の山下さんから「これからも協議会各団体間の横のつながりを強化し、活動していきましょう」と挨拶があり、5月19日(月)の認定審査会において認定した29団体に認定書が手渡されました。また、そのうち助成申請のあった21団体に50,000円を限度額に助成金の交付が行われました。各団体の活動において協力要請や相談があれば、協議会が全面的にバックアップしていきます。「常にまちづくりの先頭に立って行動する」という理念のもと、今年度の地域づくり活動が始まりました。

また、地域づくり活動団体の相互間の親睦を深めるための交流イベントについて提案がありました。開催に向け、各地域づくり活動団体から1名実行委員を選出し、今後イベントの実施内容について協議していくことなどの説明がありました。

